

# 3R60-PRO 小型EBS 多軸膝継手

## 調整方法と手順 - 医療従事者用資料 -

【360-PRO小型EBS多軸膝継手とは】



バウンシング機能  
 油圧機構のEBSユニットによる立脚相制御  
 油圧機構による遊脚相制御

実長：186mm \* 本体上部と下部接続アダプターが被る間の長さ  
 体重制限：75kg  
 最大屈曲角：150°  
 重さ：770g

### 【調整箇所】

#### 立脚相の調整

	調整箇所	内容	工場出荷時の設定
	EBSユニット	抵抗値	最小抵抗値

#### 遊脚相の調整

	調整箇所	内容	工場出荷時の設定
	「F」バルブ	屈曲抵抗	最も開いた状態（最小値）から、右に2目盛り
	「E」バルブ	伸展抵抗	最小抵抗値

## 1) 遊脚相の調整：本体左右にある『F』と『E』の調整ネジ



遊脚相制御は、屈曲抵抗『F』、伸展抵抗『E』の順番で調整を行って下さい。

- ① 過度に踵が跳ね上がり、歩行スピードに追従しない場合  
→ 付属レンチの長い側の先を使い、『F』ネジを+方向に回す

\* 僅かな調整で大きな抵抗を発揮しますので、少しずつ調整することをお勧めします。

- ② ターミナルインパクトが出る場合  
→ 『E』ネジを+方向に回す。

\* 予めターミナルインパクトは出にくい機構です。気にならない場合は、調整の必要はありません。

## 2) 立脚相の調整：EBSユニットの調整



バウンス機能は、装着者の体重や活動性に合わせて調節ができます。

- ① 付属レンチの短い側をバンパー上部に差し込みます。
- ② 初期段階は最も柔らかい位置に設定されています。+方向(右方向)に回すと硬くなります。
- ③ 調整は0 - 3の目盛り内で行って下さい。

\* 納品時よりマイナスにして使用する事はやめて下さい。

回す際に抵抗がない場合は、過度にマイナスに回しています。多少抵抗を感じる位置まで戻して下さい。